

岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和８年１１月１０日（火）　岐阜県発表資料			
担　当　課	担　当　係	担　当　者	電 話 番 号
危機管理政策課	原子力防災室	藤原	内線 2822 直通 058-272-1134 ＦＡＸ 058-278-2524

令和８年度　岐阜県原子力防災訓練を実施します

県では、原子力災害発生時における県初動体制と県災害対策本部運営体制の確認や国・県・市町村・関係機関の連携体制の強化を図るため、下記のとおり原子力防災訓練を実施します。

揖斐川町では、住民参加による一時移転訓練や、避難退域時検査・簡易除染訓練を実施するほか、県内各地における空間放射線量率を測定する訓練などを実施します。

※　取材にあたっては、別添「令和８年度　岐阜県原子力防災訓練　参考資料編」をご参照ください。

記

１　日　時　令和８年１１月１７日（火）１０：００～１２：００（本部運営訓練）
２１日（土）　８：３０～１３：００（現地実動訓練）

２　訓練の概要

福井県内の地震により関西電力(株)美浜発電所３号機において、原子力災害が発生した想定で、関係機関等と連携し、災害対応を行います。

（１）本部運営訓練

①本部運営訓練（１１月１７日（火）１０：００～１２：００）

内容	○県災害対策本部に参集した緊急対策チームが、国のオフサイトセンターや原子力事業者から送られる情報を整理し、関係機関へ伝達するとともに、県の一時移転実施方針案を作成
場所	○県庁５階災害情報集約センター、揖斐県事務所、揖斐川町役場

②本部員会議訓練（１１月１７日（火）１１：３０～１２：００）　※知事出席

内容	○揖斐川町災害対策本部において、ＵＰＺを含む坂内地域住民の一時移転に向けた準備・体制を検討 ○国からの一時移転指示を受けて本部員会議を開催し、ＴＶ会議システムにより揖斐川町の報告を受け、その状況を踏まえ一時移転の実施方針を決定
場所	○県庁５階災害対策本部室、揖斐川町役場

（２）現地実動訓練

①屋内退避及び放射線防護施設の設備操作・維持訓練

（１１月２１日（土）８：４５～９：００）

内容	○揖斐川町坂内川上地区住民による屋内退避（放射線防護施設への退避） ○放射性物質が建物内へ流入することを防ぐ陽圧化装置※の緊急時起動手順の確認 ○陽圧化装置の起動に伴う施設内の維持管理方法の確認
場所	○川上集会場（揖斐川町）

※　放射性物質を含んだ外気の侵入を防ぐため室内の気圧を外部より高くする装置

②支援物資輸送訓練（１１月２１日（土）８：４５～９：００）

内容	○屋内退避中の放射線防護施設に対して揖斐川町職員が支援物資を輸送
場所	○川上集会場（揖斐川町）

③一時移転訓練（１１月２１日（土）９：０５～１２：３０）

内容	○バスによる一時移転対象者の避難退域時検査会場・避難所への移送 ○自衛隊車両による負傷者の避難退域時検査会場・避難所への移送 ○県警パトカーの先導及び交通規制の実施 ○避難所の開設、運営
場所	○川上集会場　⇒　坂内交流センター　⇒　揖斐川健康広場　⇒ 地域交流センターはなもも（揖斐川町） ※ 坂内交流センター　⇒　揖斐川健康広場　の間はパトカーが先導

④屋内退避広報訓練（１１月２１日（土）８：３０～１３：００）

内容	○揖斐川町において、様々な手段（防災行政無線、戸別受信機、広報車、エリアメール、情報配信アプリ）を用いた屋内退避実施の広報

⑤安定ヨウ素剤模擬服用訓練（１１月２１日（土））

【ヨウ素剤配布】　　９：３５～１０：１０

【ヨウ素剤調合】　１１：００～１２：００

内容	○【ヨウ素剤調合】住民用の安定ヨウ素剤の模擬調合 (※1) ○【ヨウ素剤配布】医師による服用対象者への模擬問診、 安定ヨウ素剤の模擬配布 (※2)
場所	○【ヨウ素剤調合】西濃保健所揖斐センター ○【ヨウ素剤配布】坂内交流センター（揖斐川町）

（※１）少量服用の子供や、錠剤服用が困難な高齢者用に、安定ヨウ素剤内服液を作成

（※２）住民には、安定ヨウ素剤に見立てた「飴」を配布

⑥避難退域時検査※・簡易除染訓練

（１１月２１日（土）１０：１５～１２：００）

内容	○表面汚染検査用の測定器、車両用ゲート型モニタを使った避難退域時検査 ○住民の汚染検査及び簡易除染、拭き取りによる車両除染
場所	○揖斐川健康広場（揖斐川町）

※原子力災害時に一時避難等の指示を受けた住民の汚染状況を確認することを目的として行われる検査

⑦住民への普及啓発（１１月２１日（土）１０：３０～１１：００）

内容	○県の原子力防災に関するパンフレットを配布し、普及啓発講座（屋内退避をしているときの行動、原子力防災に関する基礎知識など）を開催
場所	○坂内交流センター（揖斐川町）

（３）付帯訓練

１１月６日（金）～ １１月１７日（火）	緊急時モニタリング訓練 ○県内各地の空間放射線量率の測定など、各県事務所で実施
１１月１７日（火）	情報伝達訓練 ○原子力災害対策強化地域内の希望市町村と連携して実施
令和９年 １月９日（土）	原子力災害医療訓練 ○原子力災害拠点病院である岐阜大学医学部附属病院で実施

３　主　催　岐阜県、揖斐川町

４　参加・協力機関（順不同）

岐阜県警察、関市、内閣府、原子力規制庁、陸上自衛隊第３５普通科連隊、自衛隊岐阜地方協力本部、揖斐郡消防組合消防本部、揖斐郡医師会、揖斐郡薬剤師会、岐阜県診療放射線技師会、岐阜大学医学部附属病院、関西電力(株)、静岡県、岐阜県バス協会等

参加者：約４６０名

５　その他

・取材にあたっては、自社腕章等の着用をお願いします。

・大規模災害の発生やその恐れ、県内での気象警報発表等の場合には、訓練を中止することがあります。中止する場合は、本部運営訓練は１１月１７日（火）８時３０分までに、現地実動訓練は１１月２１日（土）６時３０分までに、県政記者クラブ加盟各社へＦＡＸによりご連絡します。

・訓練の実施場所や時間、内容、取材可能地点などの詳細については、別添資料をご確認ください。

連絡先（訓練全体）原子力防災室

大槻室長　０８０－８２６１－１７８１

藤原係長　０８０－８９７９－６２３０

県災害対策本部：災害情報集約センター

０５８－２７２－１０３４

避難退域時検査・簡易除染訓練の連絡先　医療整備課

馬瀬口係長　０５０－５６０１－２７４８